

研究種別	成長戦略研究	
研究課題名	ブロイラーにおける暑熱時の生産性低下防止技術の開発	
研究期間	令和3年度 ~ 令和5年度	
	評価項目	平均点
1	研究計画の進捗度	4.0
<p>[コメント]</p> <p>肉用鶏に、(1)クエン酸・アミノ酸の混合物を給与、(2)血液の恒常性維持のために炭酸ファインバブル水を給与し、夏期の熱射病による斃死することを予防する技術開発である。</p> <p>今年度までの成績では、(1)のクエン酸・アミノ酸の混合物給与により、斃死予防の効果が明確になった一方で、(2)の炭酸ファインバブル水での効果は明確ではなかった。</p> <p>これまでもセンターでは、ファインバブル水が暑熱対策に有効であることを示してきている。今回、さらに機能を付加した炭酸ファインバブル水を用いているが、炭酸濃度の経時的変化に応じた、給与方法の工夫が必要と考えられた。</p> <p>次年度(最終年度)では、こうした点を改良し、当初目標を達成することを期待する。</p>		